(仮称) 清須市立図書館整備について

1. 経緯と概要について

- ■合併時から図書館整備について「新市建設計画」で定め、市民満足度調査において も多くの方から望まれていた施設である。
- ■平成22年3月 「清須市公共施設のあり方基本指針」により図書館を「既存施設の活用も含めた図書館の整備に向けた取組みを進めます」と位置づけされました。
- ■平成22年11月 既存施設の基本調査に基づき「はるひ保健福祉センター」を 改修して図書館に転用することとなりました。
- ■既存施設を改修して図書館に転用するには、構造上体力壁や床面積などに制限があることなどから平成23年2月に設計事業者に技術提案を求めました。

○改修を行う基準

- ① 建築基準法(昭和25年5月24日法律第201号)を遵守し、耐震基準 を満たす範囲内で、いかなる改修も可とする。
- ② 図書館として利用者が使いやすいようにすることを最優先とするが、合わせて管理運営しやすいことも重要である。
- ③ 児童図書コーナーには、読み聞かせの部屋と乳幼児授乳室等を考慮する。
- ④ 視聴覚(DVD・CD)コーナーの設置を考慮する。
- ⑤ 閉架図書は約4万冊以上を確保し、全体で15万冊を目安とする。
- ⑥ 視聴覚機能を備えた研修室(学習室)を設置する。
- ⑦ 閲覧机・学習机などをスペースに有効配置する。
- ⑧ 1階の閉架書庫と2階事務所をつなぐ荷物用リフトを設置する。
- ⑨ 図書システム導入における機器の設置についても配慮する。
- ⑩ その他図書館として必要な設備を考慮すること。

〇提案課題

- (1) 建設、管理コストを抑える方法に関する提案
- (2)環境(エコ)に配慮した施設に関する提案
- (3) 利用しやすく・人にやさしく・開放的な施設に関する提案
- ■上記の内容についての技術提案を3設計事業者からプロポーザルによって設計候補者を選考しました。
- ■平成23年3月議会において議決を得られる見込です。
- 2. 今後のスケジュール

平成23年4月 実施設計

10月~平成24年3月 工事

平成24年4月~6月 開館準備

平成24年7月 開館予定